

平成 20 事業年度決算報告書

収入

(単位:百万円)

区 分	予算額 (a)	決算額 (b)	差引増△減額 (b-a)	備 考
運営費交付金	1,439	1,439	0	
施設整備費補助金	192	192	0	
自己収入	136	158	22	宿泊料収入及びDVD研修教材の売上増による。
受託事業収入	-	1	1	受託事業の受入れに伴う収入。
合計	1,767	1,790	23	

支出

区 分	予算額 (a)	決算額 (b)	差引増△減額 (a-b)	備 考
一般管理費	363	370	△ 7	
研修支援管理費	363	370	△ 7	
業務経費	689	778	△ 89	
研修事業費	689	778	△ 89	研修事業の充実のための整備を行ったため。
人件費	524	478	46	前年度立替で支出した退職手当相当額が予算措置されたため。
受託事業等経費	-	0	△ 0	
施設整備費	192	192	0	
合計	1,767	1,818	△ 51	

(注)各項目毎の単位未満の端数については、四捨五入しているため、合計欄が一致しない場合があります。

○決算報告書の決算額と損益計算書の計上額との集計区分の相違の概要について

・収入(収益)について

- ・決算報告書の「運営費交付金」には、当期に受け入れた運営費交付金全額を計上しています。損益計算書の「運営費交付金収益」には、当期の運営費交付金収益額を計上しています。

・支出(費用)について

- ・決算報告書の「人件費」には、役職員人件費の全額を計上しています。損益計算書の「教育研修事業費」には、事業部(事業部門)職員の人件費を、「一般管理費」には、役員人件費及び総務部(管理部門)職員の人件費を計上しています。
- ・決算報告書の「研修支援管理費」は、損益計算書の「一般管理費」及び「雑損」に計上しています。
- ・決算報告書の「一般管理費」には、現金の支出を伴う取引を計上しています。損益計算書の「一般管理費」には、現金の支出を伴わない減価償却費も計上しています。